

らしんばん



議会報告

令和4年9月議会号



発行日 / 令和4年10月31日

発行：静岡県議会議員 鈴木すみよし事務所

ハイライト
(目次)

- 1. 県議会9月定例会開催(概要説明) P1
- 2. 常任委員会(産業委員会)の論戦から P2
- 3. 「バイ・サイズオカ」農林水産品直売所での送料無料キャンペーン P2
- 4. 「今こそ しずおか 元気旅 全国旅行支援」 P3
- 5. 県中小企業者等物価高騰緊急対策事業 P3
- 6. 度重なる人災防止と防災対応の緊急点検 P4
- 7. 視察・研究報告、国へ提出される意見書 P4
- 8. 地域の課題と進捗状況、ホットなつぶやき P4



地元選出4人の県議が富士市長に同行。令和5年度県要望を知事に渡し、意見交換。機会あるごとにフォロー。



富士川かりがね橋建設促進期成同盟の最後の知事要望。長年の念願叶って、令和5年度完成へ。



沼津市から富士市にかけて流れる沼川流域の河川整備要望を、沼津、富士両市長に同行し知事に渡す。



県監査委員として、令和3年度決算審査に関する意見書を知事に提出し説明。監査業務の大変さを実感。



静岡県歯科医師会から、令和5年度県要望内容を聴取。その役員に同行して、所管の健康福祉部長へ提出。



9月定例会最終日。本会議場にて各常任委員会に付託された審査結果を受けて、採決に臨む。

1. 県議会9月定例会開催(概要説明) 【9月21日～10月14日まで】

9月補正予算額は85億6,400万円となりました。閉会后、令和3年度静岡県決算を審議する決算特別委員会が控えています。

9月5日に発生した牧之原市の認定こども園における送迎用バス内での園児死亡事故を受けた対応について、県は昨年発生した福岡県での同様事案を受け、県内保育施設に対し安全管理の徹底を求めるとともに指導を実施してきただけに、大きな衝撃となりました。事故発生後は当該施設の特別指導監査を実施して事故原因の究明と再発防止を進め、市町を通じた県内250保育施設等に対する安全管理の調査を行うため、現場への立ち入り指導などを行っています。二度とこのような事故は繰り返してはなりません。

物価高騰対策については、私どもの会派を始め、県内から多くの要望を受け止め、事業者に対しては、中小企業による価格転嫁やコスト削減の支援のほか、農林水産業、運輸事業者、社会福祉施設、私立学校の事業継続支援策が。生活者には、生活福祉資金の特例貸付期間の延長や子ども食堂などを通じて県産米を提供し生活困窮する子育て世帯などを支援します。

新型コロナウイルス感染症への対応では、第7波によるピークは過ぎたものの、病床使用率が過去最高の84.7%、中等症や重症者数も最多となりました。

医療供給体制確保では、全ての病院に対し感染症法に基づく協力要請や、保健所業務では新型コロナ療養者支援センターの設置、患者情報の登録処理の自動化などで省力化や負担軽減を実施しました。

国が9月26日から実施する発生届けの対象を65歳以上とするなど、4つの項目に該当する方に絞り込まれることから、その仕組みの円滑な導入を進めていきます。また、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行が懸念されていることから、免疫のない3歳未満の乳幼児へのインフルエンザワクチン接種などの支援も盛り込まれました。

東日本大震災を契機に策定された「地震津波対策アクションプログラム2013」は10年目の最終年度を迎え、想定犠牲者の8割減少の目的がほぼ達成される見込みですが、今後、新たな計画を今年度中に策定し、引き続き対策を講じていきます。

熱海市土砂災害に関しては、残土の保全処置に対する行政代執行、県を被告とする損害賠償請求訴訟、県内の緊急性の高い盛り土対策等についても、その進捗について報告がありました。

その他、水環境保全地域指定、リニア中央新幹線関連、国際バカロレア教育の推進、静岡社会健康医学大学院大学、県内企業のイノベーション促進、茶業振興、東アジア文化都市の選定、ガストロノミーツーリズムの推進、富士山静岡空港の国際線の再開、スポーツの聖地づくり、遠州灘海浜公園篠原地区野球場整備計画などが進められます。

今年度は、県議会産業委員会委員・静岡県監査委員に就任



鈴木すみよしブログ 検索

最新の活動情報をブログで配信中。

2. 常任委員会(産業委員会)の論戦から(質問項目概要)



産業委員会は、商工業、農林水産業を所管する経済産業部のほか、工業用水や上水道事業、地域振興支援事業を所管する企業局、労働紛争などを所管する労働委員会事務局が対象です。

委員会に付託された9月補正予算などの議案審査のほか、函南町メガソーラーに関する請願審査も併せて行いました。

上程された議案は、一般会計9月補正予算では、15億7,590万円で、物価高騰対策、後期アクションプログラムの推進のほか、当初予算編成後の事情変化により必要となった経費に関するものです。

産業分野における物価高騰対策では、

- ① 中小企業等の事業継続を支援するため、価格転嫁やコスト削減の取組の支援(新規)として10億円。
- ② 価格転嫁が困難な県産農林水産物の販売支援のため、直売所の店舗等で、送料無料キャンペーン等を実施(新規)に6千万円。
- ③ 肥料価格高騰の影響を受ける農業者の事業継続を支援するため、価格上昇分を国に加え県単独として上乗せする支援(新規)に4千万円。
- ④ 飼料価格高騰に伴い県施設を利用する畜産農家への新たな負担軽減に3,900万円。
- ⑤ 高性能林業機械等の導入遅延により計画的な増産に支障が出ている林業経営体への支援(新規)に1千万円となっています。

後期アクションプログラム関連では、浜名湖花博20周年記念事業費に2千万円のほか、食肉センター整備関連に6,400万円等となっています。

その他では、EV充電インフラ整備事業、技術専門校等施設改修事業費、農林水産業関連費、令和4年5月13日から大雨による被害復旧費などが審議され議決しました。



集中審査の様子。膨大な資料を隅から隅まで目を通し、許可済みとなった背景に問題が無かったか、当局を質す。

函南町の関係者から県議会6月定例会に提出されていた請願「函南町太陽光発電事業計画の林地開発行為の許可について県議会での検証を求める」に対する集中審査が行われました。

厚さが20センチほどある関連資料2冊が各委員に配布され、事前の準備を整えて委員会に臨みましたが、かなり専門的な知識が求められる中で、活発な議論が交わされました。

厚さが20センチほどある関連資料2冊が各委員に配布され、事前の準備を整えて委員会に

臨みましたが、かなり専門的な知識が求められる中で、活発な議論が交わされました。森林法と環境アセスメントなど法の取扱についての課題、県と函南町、県や函南町がそれぞれ事業者と議論した議事録などから整合性を確認し、矛盾と思われる箇所を追求し、瑕疵がなかったか一つ一つ丁寧に質していく作業でした。

結果として、9月定例会会期中に結論までは至りませんでした。閉会後も継続審査を行い、調査結果を取りまとめ、委員会としての統一見解を示すこととしました。

3. 「バイ・シズオカ」農林水産品直売所での送料無料キャンペーン

「バイ・シズオカ」農林水産品直売所での送料無料キャンペーン事業概要

内容	県内生産者(認定農業者及び漁業者)の個人・法人、県内生産者団体(農協・漁協を含む)が運営する直売所の実店舗及びECサイトで販売される県産農林水産品等を対象。 (漁協食堂等で県産水産物のプレゼントも同時開催)
対象	3,000円以上の購入(購入商品に県産農林水産品等を含むこと)
時期	令和4年11月中旬から令和5年1月末を予定 (予算枠上限に達し次第、期間中でもキャンペーンを終了)
問合せ先	静岡県マーケティング課マーケティング企画班 電話 054-221-2678 FAX 054-221-2698 E-mail : marke@pref.shizuoka.lg.jp

4. 「今こそ しずおか 元気旅 全国旅行支援」事業概要

「今こそ しずおか 元気旅 全国旅行支援」の事業内容	
割引制度	・宿泊・日帰り 4割引(定率) 交通付宿泊商品(上限 8,000円) その他 (上限 5,000円) ・地域クーポン (電子・紙) 平日 3,000円 休日 1,000円
対象地域	全 国
期 間	10月11日から12月20日
利用方法	<宿泊施設へ直接予約する場合> ・ウェブサイト、電話等で直接予約し、現地で割引精算 ・地域クーポンは、宿泊施設で受け取り、登録事業者への支払に利用 (電子・紙) <旅行会社で予約する場合> ・全国の旅行会社で旅行商品を購入(割引価格) ・地域クーポンは、宿泊施設で受け取り、登録事業者への支払いに利用 (電子・紙)
ワクチン検査パッケージ	接種歴3回 または、陰性の検査結果を確認
停止条件	県内が国評価レベル3で、対象地域からの除外

5. 静岡県中小企業者等物価高騰緊急対策事業

10月14日(金) 時点

静岡県中小企業者等物価高騰緊急対策事業費補助金



コロナ禍における、物価高騰の影響を受ける中小企業者等の事業継続を支援するため、価格転嫁やコスト削減の取組に対し助成します。

支援対象 物価高騰の影響を受ける県内中小企業・小規模事業者(農林水産業者・フリーランス・企業組合等も含む)
※中小企業支援法第2条第1項第1号～第4号に規定された事業者が対象。

補助額 最大 50万円 (対象経費の2/3を補助)

対象経費 次のいずれかの物価高騰対策の取組に要する経費
(1) 価格転嫁に関する事 **詳細は右面参照**
(2) コスト削減に関する事

注意事項 ・令和4年4月以降に行われた活動の経費であること
・令和5年1月末までに対象経費の支出が完了すること
※他の補助金を受給している事業者においても、対象経費が異なれば、補助金の受給が可能です

申請方法 原則オンライン申請 *詳細は現在準備中です

申請期間(予定) 令和4年11月28日(月)～令和4年12月23日(金)
◎予算の都合により、締め切り前に受付を終了する場合があります。

お問合せ 静岡県物価高騰対策補助金窓口 *11月以降事務局及びコールセンター設置予定
電話番号: 054-221-2700
午前9時～午後5時(土日・祝日を除く)

対象経費とは?

(1)(2)のいずれかの取組にかかる以下の経費

経費	使用例
機械装置等導入費	PC、タブレット類及びその付属備品、会計ソフト等システム導入、エアコン等省エネ機器 など
広報費	パンフレット、チラシ、ポスター等の印刷物及びホームページ作成 など
展示会等出展費	出展料、ブース装飾費 など
外注工事費	断熱工事、断熱塗装 など

モデル例

(1) 価格転嫁に関する事

○直接的な値上げ交渉が難しく、他の方法で価格転嫁対策を行う取組

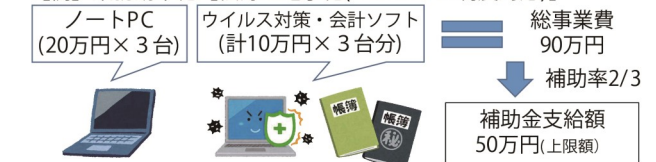
【例】新たな販路開拓【顧客開拓に向けた展示会への参加】



(2) コスト削減に関する事

○製造・販売方法等の業務効率化や省エネ対応機器の導入により、コスト削減を行う取組

【例】業務効率化【帳簿の電子化(インボイス制度対応)】



6. 度重なる人災防止と防災対応の緊急点検



度重なる人災は防ぐことができなかったのか。被災後の対応が適切だったのか。個々に丁寧に検証し、善処を求めた。



重大な課題が山積した9月定例でしたが、審議をやり直し、採決の結果、起立多数で成立。

9月定例会が始まる前の9月5日には、牧之原市の認定こども園で発生した送迎用バスにおける園児の死亡事故が大きな課題となりましたが、昨年の福岡県で同様の事案が発生していたにもかかわらず、その教訓を生かせなかったことは大変残念でなりません。この件についても、本定例会での重要な審議内容となりました。

国も再発防止策に動いており、来年4月から安全装置の設置を義務づける方針が示されましたが、基本は園に関わる全ての人々が危機意識を持って取り組むことであり、今一度再確認する必要があります。

9月定例会中の9月24日には、本県を台風15号が襲い、県中部・西部地域では甚大な被害を受けました。特に、静岡市清水区では長期に渡る断水が続き、県と市の連携における重大な問題が表面化しています。災害時に重要なのは初動体制であり、自治体だけで解決できるものではなく、自衛隊の出動等に対する迅速な救援体制の確保が必要であるにもかかわらず、それが全く機能しなかったことは言語道断であり、議会としても追求していかなければなりません。

熱海市伊豆山地区で発生した土砂災害に端を発した盛土問題は、行政の責任も問われ、県が原因究明を目的として設置した第三者委員会の報告にも、疑惑の目が向けられるなど、その確認のための議会の権能が試されています。また、県を相手取り元土地所有者が訴訟を起こすなど混沌としています。

さらに、島田市内において、倒産した企業の採石場跡地の盛土に関する行政代執行など、県全体で盛土問題が発生しており、県民の命や財産を守るために、優先順位を決め、対策を講じていく必要があります。

7. 議会外の視察・研究報告



静岡市で開催された「すこやか長寿祭スポーツ・文化交流大会開会式」。健康維持に生涯スポーツの大切さを実感。



道路や河川管理の悩みの一つが除草作業。県はラジコン草刈り機を導入し、作業者の負担軽減を図っている。

8. 地域の課題と進捗状況（各地の要望等から）



市内で最初に、まちづくりセンター民営化を導入した松野地区。県管理河川を活用し、新たなまちづくりを計画中。



死亡事故も発生していた今宮バイパスの改修事業が終了。地元の意見を取り入れ、ようやく安全な道路へ。



富士岡東名上の県道上に覆い被さる民地からの樹木。所有者の管理責任を基本とし、県も協力して安全確保へ。



鵜無ヶ淵地先の赤淵川は、勾配がきつく、近年多発する豪雨では、激流が川縁の樹木をなぎ倒す勢い。対策が急務。

◆9月議会で議決した国へ提出される意見書

- ① 新型コロナウイルス感染症変異種に係る感染症法上の取扱いについて柔軟な見直しを求める意見書
- ② 民生委員・児童委員の担い手不足の解消を求める意見書
- ③ 自動車関係諸税の見直しに関する意見書
- ④ 入院中の食事療養に必要な物価高騰に対応した水準に見直すことを求める意見書
- ⑤ 女性デジタル人材育成を強力に推進するための支援を求める意見書

この他、「北朝鮮の弾道ミサイル発射に抗議する決議」も採択されました。

♥ホットなつばやき

リニア中央新幹線に関連する知事発言が物議を醸しています。他県に足を運び、遠慮の無い様々な発言が越権行為として見られても仕方ない状況は、理解に苦しみます。

熱海の土砂災害や函南メガソーラー問題などに関する県の責任には真摯に答えているようには思えません。議会責任を痛感。

県政相談窓口 ♥お気軽にどうぞ！

地域の課題、道路・河川等の整備等についてのご相談窓口です。ご相談いただいた内容については、必要に応じ関係機関と調整しますが、内容に応じてお時間がかかることもありますので、ご容赦下さい。

発行者：静岡県議会議員 鈴木すみよし事務所
「県政相談窓口」および「らしんばん」連絡先

静岡県富士市比奈1418番地の2 〒417-0847

☎ 0545-34-0683 FAX.0545-38-0070

メールアドレス himena@tokai.or.jp

ホームページ <http://sumiyoshi.info/>

ブログ <http://blog.goo.ne.jp/sumiyoshi1956/>

鈴木すみよしブログ 検索 🔍